

東京外国語大学語学研究所公開講座
日本語と似て非なる言語～ビルマ語～
岡野賢二（東京外国語大学）



地図を活用する人の総合サイト (<http://www.freemap.jp/>) の白地図を使用

0. 「ビルマ語」という呼称について

- ミャンマー連邦共和国の公用語、最大民族「族（バマー）」（約7割弱）の言語
 - ※ ちなみに「ミャンマー」とは မြန်မာ {mran'mā}[myāmə]を（イギリス）英語風に綴った“Myanmar”に由来する（ゆえに最後の‘r’は末子音ではなく‘a’の長母音を表す）。なお原音は「ミヤマー」に近い。
- ミャンマー政府の公式見解は「ミャンマー」は国民全体
 - ※ မြန်မာ {mran'mā}の初出は1190年（緬曆552年）の碑文（バガン王朝時代中期）

【結論】

1. ビルマ語の特徴

- 系統：_____ = _____ 語族 > _____ = _____ 語派 > …
- 音声・音韻：_____ 的、_____ 言語
- 類型的特徴：_____ 言語、_____ 型、_____ なし、修飾語は _____ から

1.1 日本語に似ている？

- _____ が比較的自由（ただし _____ 末尾型）
 - 「てにをは」のようなものがある → _____ 語的？
- ※ L（エル）と R（アール）の発音が区別できない

1.2 日本語に似ていない？

- 文字／書記体系
- _____ 構造あるいは基礎 _____ が全然違う
- _____ はさほど自由ではない
- 緬語には _____ がほとんどない

2. 「二つの言語が似ている」とは？

2.1 そもそも「二つの言語が似ている」とは？

※ 何がどう似ているのか？→語彙？文法？

2.2 「文法的に同じ」とは？

※ それは本当に「珍しい」ことなのか？

2.3 似ている言語を見かけたら

3. ビルマ語の中に見る言語の一般的特徴とそうでないもの

3.1 「分っていること」は言わない

※ 省略とは何か？

※ 何が省略されるのか？

3.2 なぜ「ここはどこ？」と言わないか

※ 事態への参加する資格

3.3 形容詞はなくても困らない

- ※ 形容詞がないとどうなる？
- ※ 品詞って何だ？

3.4 「貸す」も「借りる」も同じでしょ？

- ※ 要は事態をどう見るか、ということ

3.5 殺しても死なないヤツ

- ※ 意図と結果

4. おまけ

4.1 「わたし」と「あたし」

4.2 「トラブる」と「ヤバい」～言語接触・言語変化の最前線～